

平成 28 年度 第 1 回市川市健康都市推進協議会

日時：平成 28 年 7 月 15 日(金)

午後 2 時～3 時 30 分

場所：市川市役所 第 4 委員会室

次 第

開 会

1 挨拶

2 新委員の紹介

3 議 事

(1) 各団体の今年度事業について

(2) 健康いちかわ 21 (第 2 次) について

- ・たばこ対策について
- ・健康マイレージについて

4 その他

- ・第 12 回健康都市連合日本支部大会案内について
- ・第 7 回健康都市連合国際大会出席について

閉 会

【資料】平成 28 年度健康都市推進協議会委員名簿

所属団体紹介カード、健康都市推進講座チラシ

健康いちかわ 21 (第 2 次) 冊子・概要版

喫煙環境表示リーフレット 2 種類

健康マイレージリーフレット

第 12 回健康都市連合日本支部大会案内

国際大会告知、国際大会発表要旨

H28年度

第1回市川市健康都市推進協議会

H28年7月15日（金）

14:00～15:30

本日の議事

1. 各団体の今年度事業について
2. 健康いちかわ21（第2次）について
 - たばこ対策について（昨年度の報告）
 - 健康マイレージについて

1. 各団体の今年度事業について

各団体の今年度事業について、

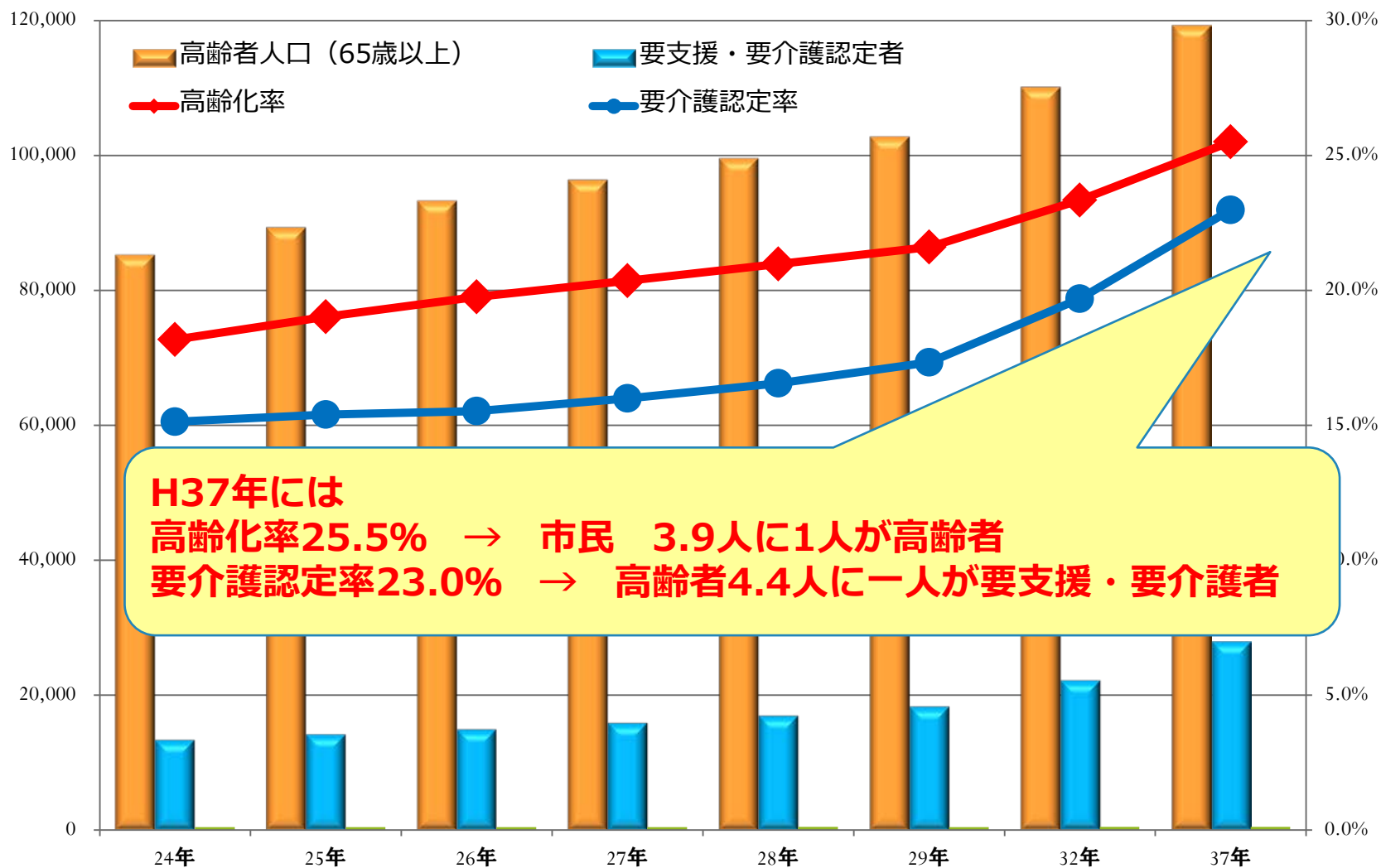
1～2分程度でご説明をお願い致します。

市川市健康増進計画 健康いちかわ2 1 (第2次)について

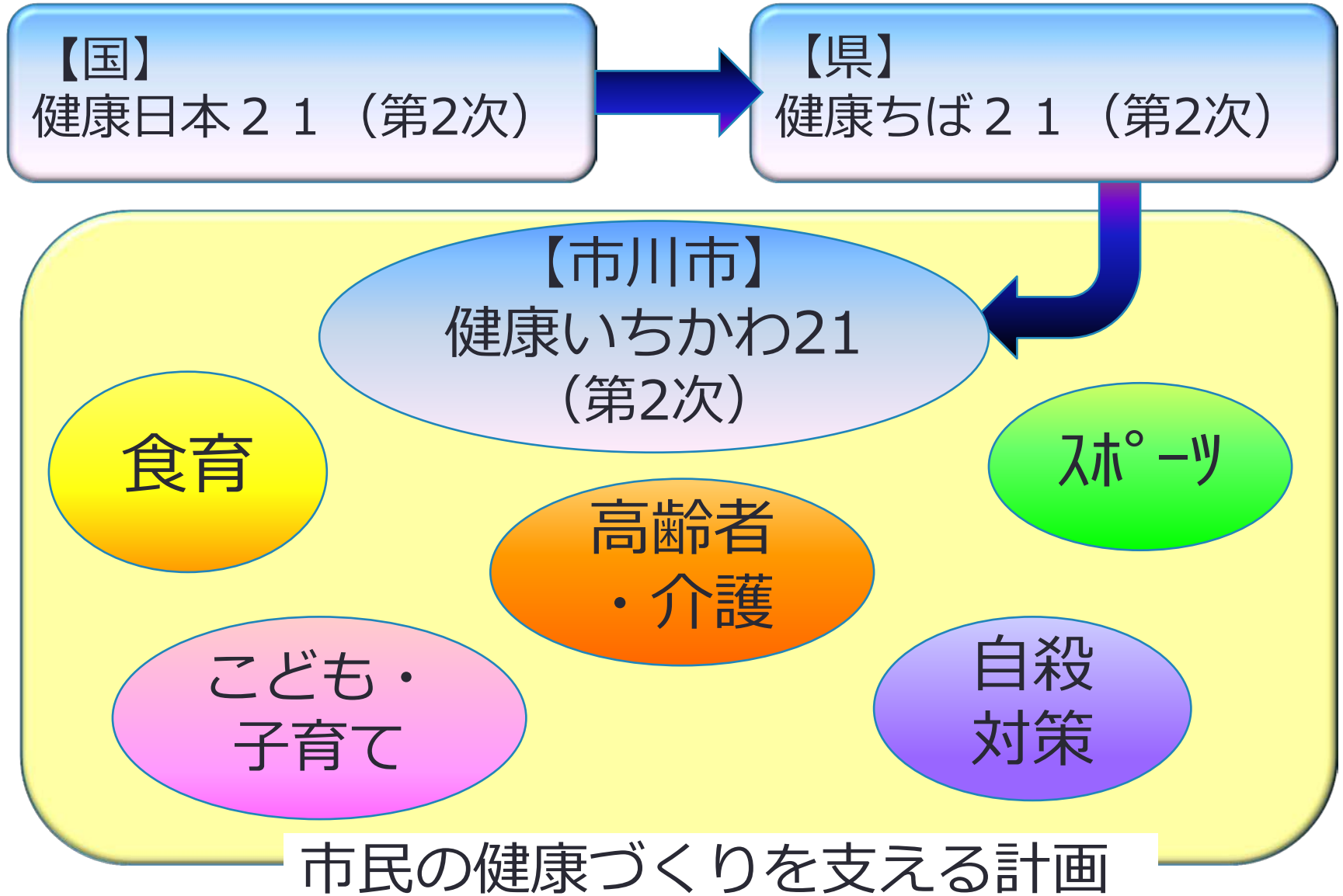
保健部 保健医療課
健康都市・健康づくり推進担当グループ

～市川市の現状～

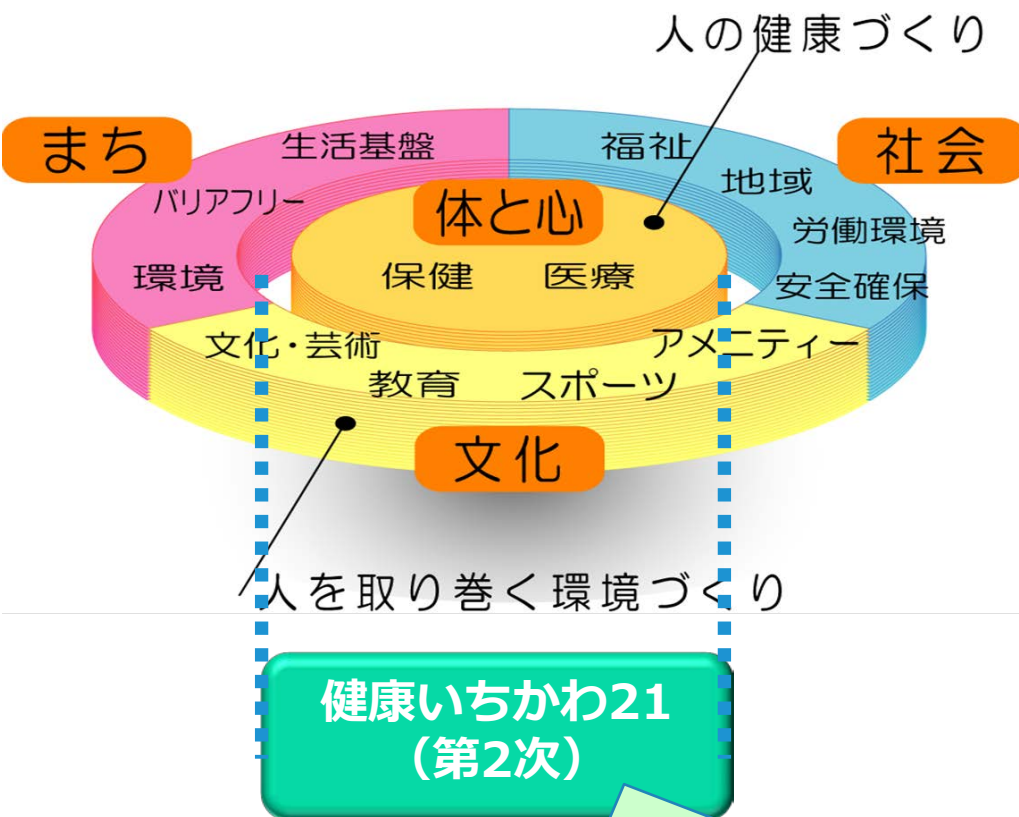
高齢化と要介護について



健康づくりを推進するために…



健康都市いちかわとの関係性



健康都市いちかわの理念

快適に暮らせるまちづくり
みんなで助け合うまちづくり
豊かな心を育むまちづくり
誰もが健康なまちづくり



誰もが健康なまちづくり

健康いちかわ21の理念

健康都市の中心分野である

「体と心の健康づくり」に取りくむ
ための市民の行動計画

めざすべき目標

健康寿命
の延伸

健康格差
の縮小

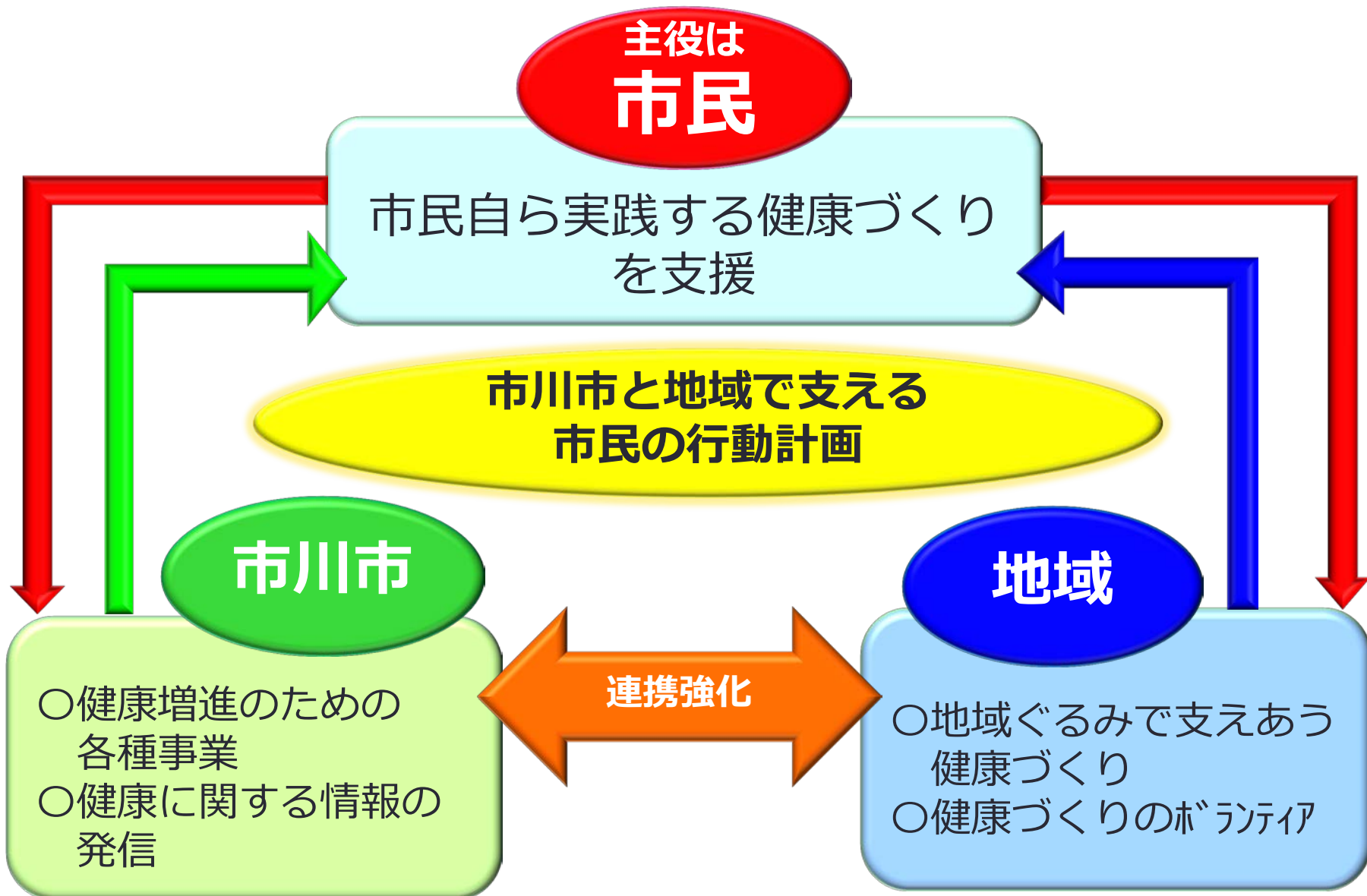
すべての市民が、健やかで心豊かに生活できる
「誰もが健康なまち」の実現

個人の
「生活の質」の
低下防止

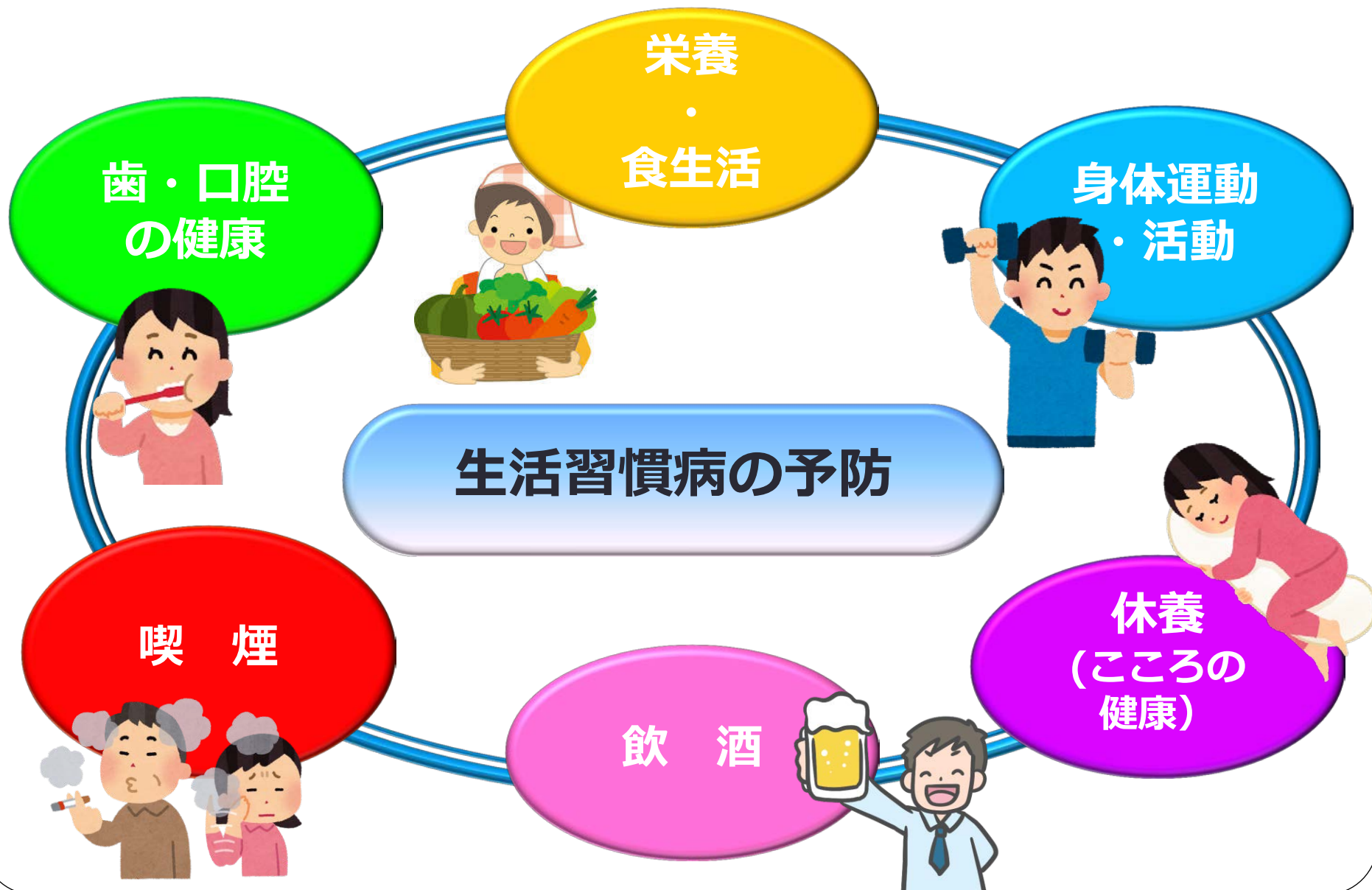
医療費・
社会保障費の
抑制



市民が主役の計画



具体的な取り組み



具体的な取り組み

乳幼児期
(0～5歳)



少年期
(6～15歳)



青年期
(16～29歳)



壮年期
(30～44歳)



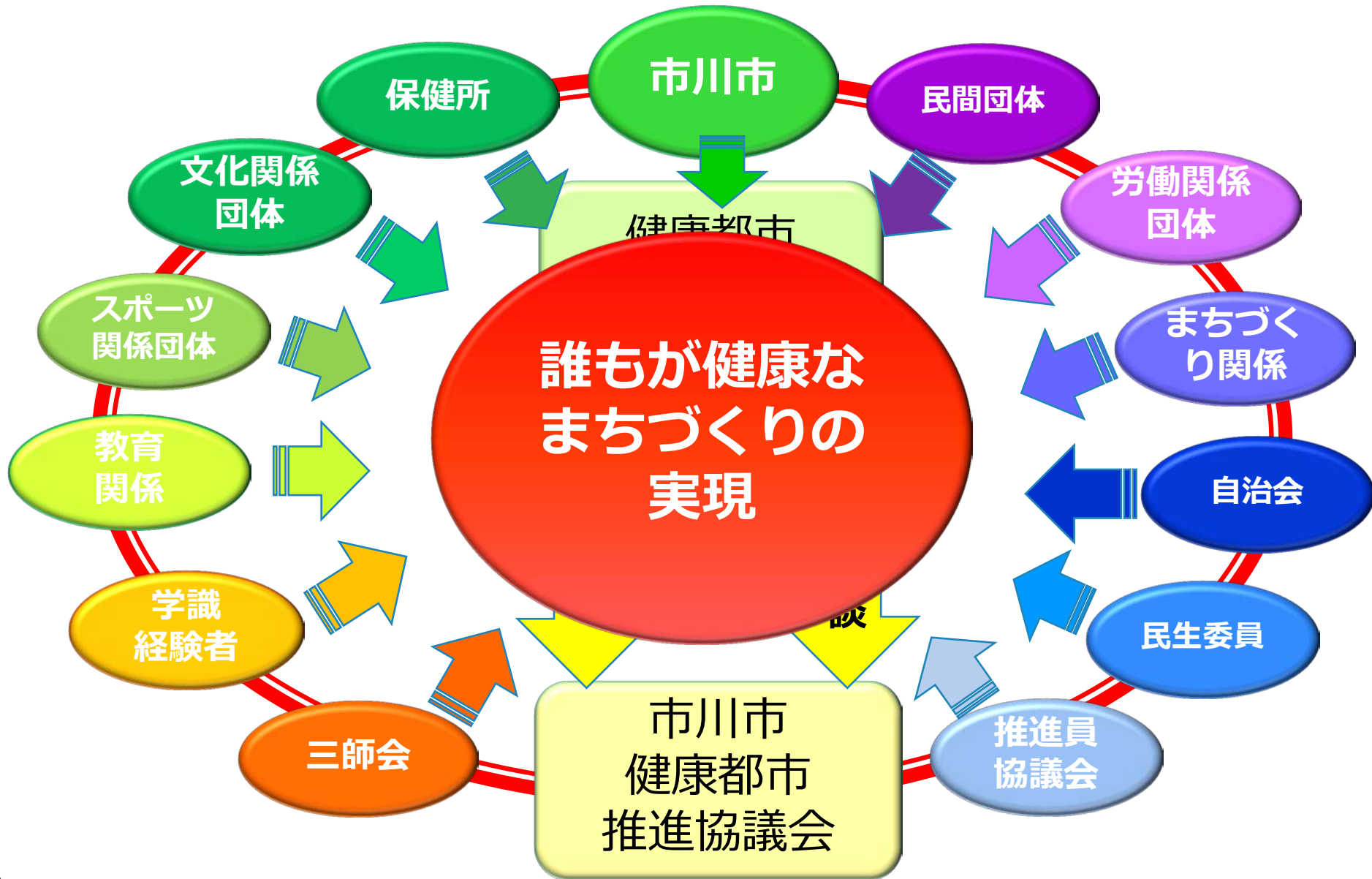
中年期
(45～64歳)



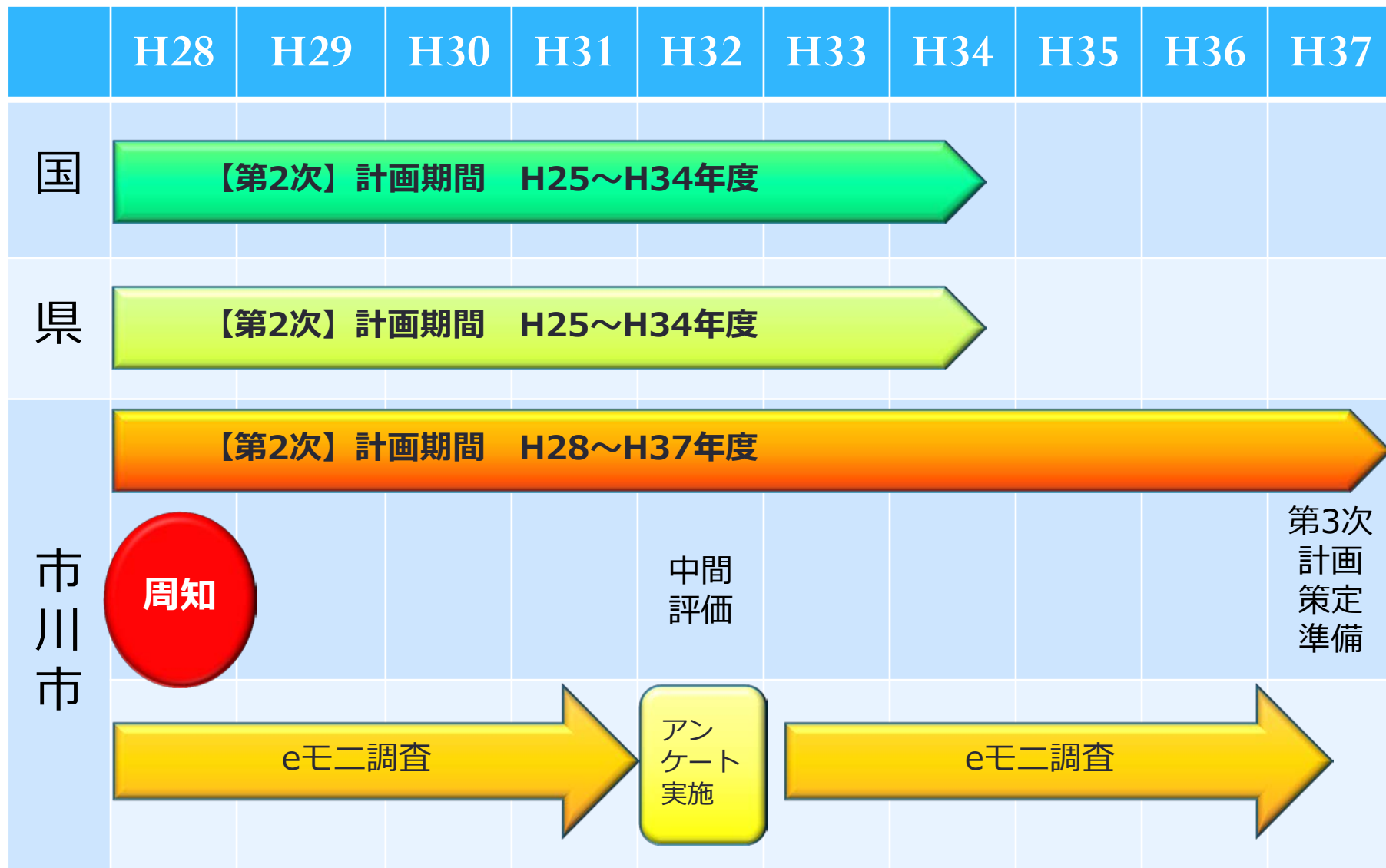
高齢期
(65歳以上)



健康いちかわ 2 1 の推進体制



計画の期間とスケジュール



2. 健康いちかわ21(第2次)について

各団体、または個人で、

現在取り組んでいる健康づくりがあれば

お聞かせください。

たばこ対策について



昨年度協議したこと

1回目 → 各団体が行っている対策・
アイデア

2回目 → 本市の現状
「駅近くの店の喫煙所で煙害を
こうむっている」
「飲食店の分煙について」

各団体の活動に生かされたこと

- リーフレット等の配布により、情報発信、啓発活動を展開した。
- イベントごとに受動喫煙の怖さを話し、禁煙の必要性をアピールしていくことを確認した。
- 今後も、講演会や催物において、市民への啓発を行っていこうという方針になった。
- 喫煙マナーの徹底・節煙・禁煙へのさりげない誘導に努めている。



各団体の活動ですすんでいること

- 喫煙・飲酒・薬物乱用に関する生徒指導が行われており、受動喫煙防止にも触れている。
- 大学の敷地内全面禁煙を実施。
- 学生には、保健室・相談室から禁煙の情報提供をし、教職員に対しては、希望者に禁煙治療実施医療機関の紹介を始めた。



各団体から挙げられた意見

- 受動喫煙の影響で年15000人死亡している。

受動喫煙を防ぐ法律ができてよいのではない

か。

- 分煙や禁煙で収益性がアップしている飲食店の実態を、SNS等で公表することで、飲食店が自ら積極的に取り組むよう促してはどうか。
- 分煙や禁煙の対応をしているかどうかをマップングサイトを用いて可視化することで、啓発・啓蒙につながるのではないか。



まとめ

- たばこ対策は「健康」という切り口だけでは解決できない、奥行きのある問題であると実感。
- 法律で飲食店の分煙(禁煙)が義務付けられれば、店舗改修等、影響を受ける事業者への助成措置のため、地方公共団体の財政負担の可能性がある。
- 行政・市民・各団体が連携をとっていかなければならない課題である。



第7回健康都市連联合国際大会告知資料

(韓国・原州市：2016年8月29日～9月1日) 告知

原州市民を代表し、本市で8月29日から9月1日まで開催される第7回健康都市連联合国際大会に、謹んでご招待申し上げます。

本大会のメインテーマとして、「わたしたちのまち、わたしたちの健康、わたしたちの未来」が選ばれました。大会は、参加者の皆様が多岐にわたる副テーマに関して、経験や専門的知見などを共有する場となることと思います。本大会が西太平洋地域における健康都市の動きを確固としたものとし、さらに発展させ、皆様のご協力の下にWHOの健康都市のビジョンをさらにスケールアップさせるものと信じております。

原州でお会いすることを楽しみにしております。

ウォン・チャンムク原州市長

【大会概要】

開催日	2016年8月29日(月)から9月1日(木)
会場	・オーク・ヴァレー・リゾート ・原州医療機器開発マルチコンプレックスセンター
大会メインテーマ	「わたしたちのまち、わたしたちの健康、わたしたちの未来」
大会サブテーマ	「ヘルシー・セッティング(場)」 「すべての政策で健康を」 「高齢者に優しい都市」 「心の健康と自殺防止」 「生活習慣病予防」 「運動による健康増進」 「健康の社会的要因」 「禁煙都市」 「セラピーによる癒し」 「災害時の非感染性疾患と強靱な都市」
関連主要日程	大会参加申込み : 2月中に募集開始 大会発表申込み : 3月から4月に開始 (5月6日締め切り予定)
公式言語	英語 (中国語・日本語・韓国語の同時通訳あり)

【暫定プログラム表】

8/29 (月) オーク・ヴァレー・リゾート		8/30 (火) 原州医療機器開発 マルチコンプレックスセンター		8/31 (水) オーク・ヴァレー・リゾート	
開会式 9:00AM - 9:30AM		分科会 I 9:00AM - 10:30PM	ポスター 発表	健康都市連合総会 9:00AM - 10:00AM	
全体会議 I 9:20AM - 12:30AM		休憩 10:30AM - 11:00AM		休憩 10:00AM - 10:30AM	
		分科会 II 11:00AM - 12:30PM		大会の振り返り 10:30AM - 11:30PM	
			閉会式 原州健康都市宣言 11:30AM - 12:3PM		
市長 原州市訪問 (招待客のみ)	昼食 12:30PM - 2:00PM	昼食 12:30PM - 2:00PM		昼食 12:30PM - 2:00PM	
	全体会議 II 2:30PM - 3:30PM	分科会 III 2:00PM - 3:30PM	ポスター 発表	<オプション> 視察 2:00PM - 5:00PM	
	休憩 10:30AM - 11:00AM	分科会 IV 3:30PM - 5:00PM			
	全体会議 III 4:00PM - 5:00PM				
健康都市連合・WHO 表彰 6:30PM - 7:30PM					
晩餐会 7:30PM - 9:00PM				特別イベント(健康コンサート) 7:00PM - 9:00PM	

◆大会後の視察を 9/1 (木) に予定しています。詳細は後日お知らせします。

国際大会発表要旨

B J ☆ project

～女性の視点からの防災対策～

桜も散り終えた 2016 年、東日本大震災から 5 年、日本はまた大きな地震に見舞われました。

M7.3 熊本地震です。

日本は地理的な条件により地震が多発する国ですが、地震のみでなく、火山活動や台風の襲来による多種多様な災害が近年ありました。

こうした大規模な災害時では、避難生活が長引くにしたがって、被災者の心身への負担が増加するため、きめこまかな支援が重要になってきます。

厳しい経験を経て、防災にも復興にも女性の力が必要であると認識されるようになったことから、政府は 2013 年、避難所運営の新視点として、地域防災計画の決定過程で女性参加拡大を促す指針を出しました。

これをうけて、市川市では、過去の大規模災害の教訓をもとに被災者支援、特に女性や子どもへの支援をマニュアル化する整備を進めてきましたが、被災者への支援をより実際の災害に即したものとする必要があると考えました。

そこで、市川市の災害対策を女性の視点から検討することを目的とし、庁内の女性職員を対象に本プロジェクトへの参加を呼びかけたところ、17 人の応募があり、B J の B は防災、J は女性という意味合いで、平成 28 年 1 月に「BJ☆Project」を立ち上げました。

様々な職種の女性職員が本プロジェクトのメンバーとして参加しており、平成 28 年 1 月から 12 月までの 1 年をとおして 24 回の活動を予定しています。

活動内容は、年の前半は災害体験や被災地視察などを実施し、後半は様々な団体と意見交換を実施する予定です。災害時に活用する資機材の取り扱い訓練、普通救命講習もおこなっています。

活動終了後、最終的には、市川市長に提言を行うこととなっています。

災害への備えや、災害発生時の避難所運営及び、女性や子どもなどの被災者の健康や心のケアなど、男性の視点のみでは、災害時に見落とされがちな被災者支援のあり方を検討し、提言を行うことにより、市川市防災施策へのダイレクトな反映が期待されています。

「どんなに地面が揺れようと、心はしなやかに立ち上がる。」

これは、被災地の女性の言葉です。

皆様、強靱な都市を一緒に作っていきましょう。

B☆J project

Disaster management ~How do women work together?~

After Sakura season 2016, we had another big disaster.

Kumamoto earthquake. It was the strongest earthquake since Fukushima was struck in 2011.

Japan is a country where earthquakes occurred frequently as part of the geographic conditions.

In recent years there were also various disasters caused by volcanic action or typhoons.

In a large-scale disaster, a lot of people have to live in evacuation shelters.

It becomes more important to support them if it's a prolonged disaster.

There are many problems with securing good living in shelter.

But women possess the wisdom and knowledge needed to protect their families from disasters.

Furthermore they are capable of providing attentive physical and psychological care for the victims of disasters.

So as a new view aspect of refuge administration, the Japanese government have issued guidelines to promote women's participation in the 2013 disaster management plan.

In response, Ichikawa city have pushed to support women and children with a manual based on the lessons of many harsh experiences recorded in actual disasters. They felt it's necessary to base support according to real disaster experience.

We decided to build a special project using women's own viewpoints.

The "BJ ☆ Project" was started in January, 2016.

B of BJ means disaster management and J of BJ means women in Japanese.

Women of various sections will participate in the project.

We are scheduling 24 activities over one year.

In the first half of the year, they will analyse the disaster and inspect the affected area.

In the latter half, they will practice handling resource materials and equipment and take lifesaving classes.

After activity finish the member of the "BJ ☆ Project" will make a proposal to the Mayor of Ichikawa. The opinions of women will be incorporated into the reconstruction plan. It is expected that by adding women's voices to men's, it will have a direct effect on the administration of evacuation shelters, helping us care for our physical and emotional safety.

"No matter how much the ground shakes, we will remain calm in our hearts".

Those words were spoken by women from stricken area.

Let's make a truly resilient city together.

所属団体カード

作成日：平成 28年 6月 記入

1

フリガナ： 氏 名： 藤澤 由美子	所属団体名 和洋女子大学
----------------------	-----------------

所 属 団 体 活 動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・健康都市推進講座の開催：市川市民を対象に、健康都市の考え方を地域に普及させることを目的に今年度は健康増進計画に関連した講義を和洋女子大学の教員が講師となり講座を開催する。開催日程は平成28年9月3日から12月3日の期間中7回シリーズ。・協働花づくり事業協力：市川市から花の種の提供を受け、苗の育成を行い、学内の花壇で利用する。学内有志学生と教職員で活動する。
----------------------------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>今年度4月1日から大学の敷地内全面禁煙を実施。</p> <p>学生には、保健室・学生相談室から禁煙についての情報提供（げんきだより）し、教職員に対しては希望者に禁煙治療実施医療機関の紹介を始めた。</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ Tel 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 6月 記入

2

フリガナ： いわさわ ひであき 氏名： 岩澤 秀明	所属団体名 一般社団法人 市川市医師会
------------------------------	------------------------

所 属 団 体 活 動	①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。
	1) 第37回健康市川市民の集い 平成28年10月15日(予定) 市川市医師会館にて 今期のテーマ・内容は未定。 例年、保健センターのご協力をいただき、一般市民を対象に、健康に関する話題について、 専門の先生を講師にお招きし、講演会と質疑応答を行います。
	2) 市川ケーブルテレビ (J:COM 市川) 「いちかわ健康ライフ」 3月、6月、9月、12月(年4回)の第3、第4週に1日1回放映。 市川市医師会員が出演し、病気や公衆衛生(予防接種、健康診断、救急医療)などについて 説明しています。

	②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。 特にありません。
--	---

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28 年 6 月 記入

フリガナ： イシイ ヒロシ 氏名： 石井 広志	所属団体名 市川市歯科医師会
----------------------------	-------------------

所属団体活動	<p>所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入下さい。</p> <p>市川市歯科医師会は昭和 22 年 11 月に発足しました。市川市歯科医師会では、市民のための事業として検診事業、歯科診療事業、保健指導事業を展開しています。検診事業としては、市行政の提携として市川市独自の「20 歳の歯科健診」「いきいき歯力健診」「口腔がん検診」があります。今年からは、広域連合とともに「千葉県後期高齢者歯科健診」も開始され、市川市民の口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防に繋げることや、口腔機能の状態を把握することにより、市民に対し、口腔機能の維持・改善を促し、健康寿命の増進を図っている。</p> <p>また、市川市民に対して口腔保健を推進していくために、歯科関連疾患の予防・早期発見早期治療にとどまらず、歯科関連疾患の社会的背景や他科疾患との関連性等などの広い視野から情報を収集し、市民に向けた情報発信・啓発活動を展開していく。ここ数年、社協と協力し、「てるぼサロン」等、各地域自治会館などにおもむき、その地域やサークルに沿った歯科保健情報の講演会を開催している。今後も積極的に市民に向けて口腔保健向上のための無料講座を開催していきたい。</p> <p>市川市が健康都市推進の先駆けになったように、専門分野でも先駆けとなるよう努力し、健康都市推進に協力してまいります。</p>
--------	--

	<p>昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>昨年提示させて頂きましたように、県歯科医師会リーフ等の配布により情報発信・啓発活動を展開している。</p>
--	--

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137 FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

一般社団法人
市川市歯科医師会
〒272-0021 市川市八幡2丁目9番9号
TEL. 047-334-5391
FAX. 047-336-7818

所属団体カード

作成日：平成 28年 7 月 記入

4

フリガナ： 氏 名：寺澤 千恵子	所属団体名 市川市薬剤師会
---------------------	------------------

所 属 団 体 活 動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>急病診療所の薬局業務、小中高等学校の水質検査等学校衛生業務、介護保険における介護認定、災害時の薬の管理等、市の医療保険の一部を委託され行なっている。</p> <p>イベントは、例年と同様、健康フェア、薬草園見学バスツアー、キッズファーマシー等を予定している。今年度は内容をより充実させていく予定である。例えばキッズファーマシーでは、薬物乱用防止、禁煙の重要性の簡単な講習を加える予定である。</p> <p>また、11月3日の市民まつりでは、スペースを広く取り、会員を多く参加させ、災害時のお薬手帳の重要性、高齢者支援など幅広く、広報活動または薬をはじめ医療の相談を受ける予定である。</p> <p>今年、第1回健康フェア 7月10日 キッズファーマシー 7月31日 を予定している。</p>
----------------------------	---

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>イベントごとに、受動喫煙の怖さを話し、禁煙の必要性をアピールしていくことを確認しました。</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ Tel 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 6月 記入

5

フリガナ： タカハシ ショウイチ 氏名： 高橋 勝一	所属団体名 千葉県市川健康福祉センター（市川保健所）
-------------------------------	-------------------------------

所 属 団 体 活 動	①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。 地域・職域連携推進事業 目的 地域保健と職域保健が連携して生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を図るための体制構築 内容 ・協議会、作業部会の開催 ・労働衛生週間説明会における講演等 ・受動喫煙等に関する知識の普及啓発 ・飲食店等における喫煙環境表示の推進
----------------------------	--

②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。 たばこ対策は、「健康」という切り口だけでは解決できない、奥行きのある問題だということを実感しました（たとえば、たばこ税収入の増減は行政サービスに影響するはず）。 平成28年2月の協議会で事務局から報告いただいたように、東京五輪開催に向けて受動喫煙規制の法制化が予想されます。もし法律で飲食店等での分煙（禁煙）が義務付けられれば、店舗改修等、影響を受ける事業者への助成措置が盛り込まれることも考えられ、そうなれば地方公共団体の財政負担の可能性もあります。市民や関係団体の意見も聞きながら、行政機関がそれぞれ全庁的に取り組む課題になると思います。

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 7月 記入

6

フリガナ： 氏名：近田 公子	所属団体名 市川市健康都市推進員会
-------------------	----------------------

所属団体活動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>平成28年度の活動について “健康都市いちかわ”を実現するため推進員の活動方針は ①定例会やイベントへの積極的な参加 ②推進員の資質の向上 ③学んだことの地域への情報発信です。 特に③を昨年度に引き続き、重点的に進めていきます。</p> <p>地域毎に別れ、ブロックごとの活動をしています。これまで実施された活動を生かし、発展させ、本年度も引き続きブロック活動を行なっていきます。</p> <p><今後の活動></p> <p>○1・2・3 ブロック活動 9月27日(火)「大野・大町・柏井の魅力」講座 10月27日(木)「柏井の歴史をたずねて」ウォーキング</p> <p>○4 ブロック活動 9月21日(水) 梨ウォーキング</p> <p>○5・6 ブロック活動 9月11日(日) ミニ運動会 11月19日(土) 体力測定</p> <p>○市民まつり参加 11月3日(木・祝)</p>
--------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>推進員は常に健康の事を考えている人ばかりです。</p> <p>皆さんが心配しているのが、受動喫煙の影響による、年15,000人に上る死亡者がいることです。(厚生労働省の研究班のまとめ)。自分は大丈夫でなく、受動喫煙を防ぐ法規制が出来てもいいのではないかと考えています。</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 7月 記入

7

フリガナ： 氏名：大久保 とし子	所属団体名 市川市保健推進協議会
---------------------	---------------------

所属団体活動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>目標 ・ 市民の健康づくりの推進</p> <p>スローガン ・ 次代をになう丈夫な子供と家族の健康づくり</p> <p>活動内容 ・ 「4ヶ月赤ちゃん講座」「育児相談」「乳児検診」のご案内</p> <ul style="list-style-type: none">・ 4ヶ月赤ちゃん講座での保育協力・ 健健センター事業のPR、保健師の紹介・ 育児やご家族の健康についての相談窓口紹介
--------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>特になし</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ Tel 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 6月 記入

8

フリガナ： オオツカ ヒロコ 氏名： 大塚 弘子	所属団体名 市川市食生活改善推進協議会
-----------------------------	------------------------

所属団体活動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>市川市食生活改善推進協議会は、市川市より委嘱されている市川市食生活改善推進員（愛称ヘルスマイト）により構成されている団体です。</p> <p>市民の皆様へ食生活の大切さを伝え、健康への意識を高めていただくように、「食による健康づくり活動」を進めています。</p> <p>今年度の活動内容をお知らせします。</p> <p>①おとなの食育講習会～ヘルスマイトとクッキング～： 公民館、保健センターを会場に開催 今年度は野菜摂取量向上をテーマに、講話と調理実習、塩分測定等を実施。</p> <p>②おやこの食育講習会～親子クッキング～：公民館、保健センターを会場に開催 食育を進めるために、主に小学生とその保護者へ話と調理実習を実施</p> <p>③食生活相談の窓口：地域と保健センターのパイプ役として身近な食生活の相談を受けています。専門的なことは保健センター栄養士につなげます。</p> <p>④地産地消の推進：野菜不足の改善も兼ねて、とれたて市川産おいしいレシピの作成 ・配布、食育イベントや農水産まつりにてPR活動を実施</p> <p>⑤市事業への協力：離乳食教室運営の手伝いや、市事業のPR活動を実施</p> <p>⑥第41回いちかわ市民まつり参加：レシピ配布等、啓発活動を行う予定。</p>
--------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>昨年度3月の研修会にて内容を報告しました。</p>
--	---

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 6月 記入

9

フリガナ： 氏名：戸村 孝	所属団体名 市川市民生委員児童委員協議会
------------------	-------------------------

所 属 団 体 活 動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>本年 12 月 1 日付で民生委員児童委員の一斉改選が行われるため、来年度の本協議会のメンバーが変更となる。</p> <p>来年度は民生委員制度が始まってから 100 周年を迎える。H29 年 7 月 9 日に民生委員制度創設 100 周年記念大会が東京ビッグサイトで天皇・皇后両陛下をお迎えし開催される。</p>

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成28年6月 記入

10

フリガナ： アオヤマ シンジ 氏名： 青山真二（理事長）	所属団体名 特定非営利活動法人いちかわライフネットワーククラブ
---------------------------------	------------------------------------

所属団体活動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入下さい。</p> <p>本年度も、当NPOは「いちかわ情報プラザ（JR本八幡駅南口）」を拠点とし、地域ビジネスやコミュニティビジネス支援、市民への基礎的な情報技術（IT講習会）を習得、市川を基点に起業を志す方のビジネスインキュベーションの場づくりを提供し、市民が「できること」を大切にしながら、創造性豊かな地域協働社会の実現に向けて実践しております。</p> <p>特に、従来の狭い専門とは異なる、「あたらしい知と方法」を身につけた人材を育成するため、本年度で9年目の開講を迎える市川市との共催事業「いちかわTMO講座」は、資源活用の効率化や環境改善、そして問題解決を有効に進めるための「関係づくり」やリーダーシップのあり方を学び、進化する情報収集手段や伝達手段等の技法を身につけるための場を提供して参ります。昨年度までに100名を超す修了生たちを輩出しており、さらに修了生で構成する応用編「TMOアドバンス講座」の修了生は、積極的に市川のまちづくりに当事者意識をもって実践しております。</p> <p>TMOは受け身の立場に留まらず、双方向の関係の中で、日々内容を進化させ、常に社会的潮流を掴みつつ、地域社会の再生と活性化を目的の一つとしております。健康、介護、教育、コミュニティビジネス等をテーマとして、TMOのスキルをもった人材が、健康都市「市川」に沿った活動を実践しております。さらに、今年からは千葉商科大主催の履修証明プログラム「市川ライフステージ大学」（文部科学省認定）に、社会経験の立場から、実学の講師として9名を派遣する等の協働事業をさせていただいております。</p> <p>次年度も、以下の事業を基軸に活動してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none">①SOHO 事業者（個人事業・ベンチャー・フリーランサー等）の支援と育成活動②時代性と活動目的に沿った講座（街づくり、人づくり、ICT）等の実施と相談事業③千葉商科大・和洋女子大との協働事業（地域連携・講師派遣・起業家育成事業等）④「いちかわ情報プラザ」の運営管理と入居者へのコンシェルジュ対応⑤いちかわTMO（タウンマネージメントオフィサー）講座の運営と実施（市川市共催事業） <p>※詳細は http://i-lnc-tmo.jimdo.com/ 参照</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--------	---

たばこ対策	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>前年度に以下2点の提案したが、外部からの反応は特にないので、その後の合議は行っていない。</p> <p>（ケース1）</p> <p>TMO 修了生が作成したマッピングサイトを用いて、対策に未対応なお店をマップ上に投稿し、可視化することで、煙害の状況を把握できるサイトを活用する。投稿も閲覧も市民に委ねることで活付（品質）を判断してもらおう。市の公式 Web サイトからもリンクさせ啓発・啓蒙の支援をする。</p> <p>http://i-lnc-tmo.jimdo.com/tmo 修了生の活動/ → 「いちかわ地図イベントポータル (i-LNC ナビ)</p> <p>（ケース2）</p> <p>飲食店は「売上第一」。経営側が分煙や禁煙を積極的に促すためには、下記サイトのように分煙や禁煙で収益性がアップしている実態をSNS等で公表することで飲食店が自ら積極的に取り組むように促す。</p> <p>http://www.landerblue.co.jp/blog/?p=11740</p> <p>http://3media.biz/promotion/finding-potential-clients/passive-smoking-in-restaurants.html</p>
-------	---

所属団体カード

作成日：平成 28年 7月 記入

11

フリガナ：サカイ スミエ 氏名：酒井 玄枝	所属団体名 市川市芸術文化団体協議会
--------------------------	-----------------------

所属団体活動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>「文化都市市川」として、潤いのある街づくりを目指し芸術文化進行の中核として、昭和49年に結成されました。</p> <p>市川市芸術文化向上の原動力として活動、現在に至っています。</p> <p>今年度は、12団体加盟、市川市文化事業開催をはじめとする文化事業への協力や文化集会開催、「芸文いちかわ」発刊、バス研修、ホームページ作成などの活動を計画しています。</p> <p>特に、昨年の「天空の文化祭」は新たな試みとして、アイリンク展望施設での文化集会の一環として開催。5日間での展示・公演を通し、より広く市民への活動のアピールと共に、加盟団体の相互の交流ともなりました。</p> <p>健康都市推進会議の委員として、より広いご意見を伺い、活動展開の参考にできましたら幸いです。</p> <p>会員の高齢化と共に、各団体とも若年層への拡大が大きな目標となり、新たな加盟団体参加も期待し、文化活動を通して、健康な地域作り的一端を担うのではと思っています。</p>
--------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>特になし</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ Tel 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 7月 記入

12

フリガナ： 氏名：角能 奈緒美	所属団体名 市川商工会議所
--------------------	------------------

所 属 団 体 活 動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・第12回いちかわ産フェスタ 9月17日(土)千葉県立現代産業科学館にて開催 地域の商工業などすべての地域産業の発展と活性化を図り、市内の産業を幅広く市内外にPRし、市民の皆さまに元気な市川市を再発見していただくとともに、新たなビジネスチャンスを創出することを目的としています。その他イベントも計画しておりますので、ぜひご来場ください。
	<ul style="list-style-type: none">・地域ブランド事業の推進 市川市の特産品である梨を使ったグルメやスイーツなどを紹介したパンフレットの作成など。

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>当初の会報、ホームページを通じ、会員事業所に広報していきます。</p>
--	---

所属団体カード

作成日：平成 28年 7 月 記入

13

フリガナ： 氏 名：馬場 達二	所属団体名 市川南地区まちづくり推進協議会
--------------------	--------------------------

所 属 団 体 活 動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・5月22日(日) まちづくり(協)主催で町内(市川南1・2・5丁目)ゴミ拾い(参加者約50名)・6月12日(日) 薬剤(乳剤)とユスリカ剤配布(殺虫剤)・7月16日(土) 市民説明会開催「さらなるゴミの減量・資源化」清掃部循環型社会推進課・8月 7日(日) 江戸川河川敷ゴミ拾い・後片付け(花火日の翌日)参加・12月3日(土) 市川駅南地区ブロック別ゴミ拾い参加 大洲中ブロック健全育成(協)・その他 <p>日常、市施行の「じゅんかんパートナー」となり、ゴミ集積所の監視、整理及び不法投棄の届け、資源ゴミ回収を行なう。</p> <p>月1回、市施行の「マナー条例サポーター」となり、市川駅南北のロータリー及び南中央通りにて、たばこポイ捨て禁止のティッシュ配り、ゴミ拾い等を行う。</p>
----------------------------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>特になし</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthy@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 7月 記入

14

フリガナ： 氏名：道下 経枝	所属団体名 市川市地球温暖化対策推進協議会
-------------------	--------------------------

所属団体活動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・5月27日(金)にエコドライブ事例発表会を千葉県安全運転管理者協会の法定講習会にて開催。・6月5日(日)には、コルトンプラザにおいて、いちかわ環境フェアを開催。・6月16日(木)に定期総会を開き、その後“地球温暖化防止への国際動向～私たちの役割は？”と題し宇田仁子様にご講演いただき、市民一人一人の温暖化への危機感を高めました。 <p>今年度は、市内の児童(小学生)を対象に“未来ノート”を使った環境・温暖化防止啓発活動を年2回と、親子環境映画上映会を実施し啓発活動に努める。</p> <p>他の地域協議会と意見交換を通じて交流を図り、着実に地球温暖化対策を地域レベルで進めていきたいと考えております。(葛飾区・熊谷市・横須賀市・横浜市・さいたま市・千葉市・船橋市・市川市)本年度は横浜市で開催。</p>
--------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>今後も当会の講演会、催物において市民への啓発を行なっていこうという事になりました。</p>
--	---

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ Tel 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 6月 記入

15

フリガナ： イデ ノブエ 氏名： 井出 伸枝	所属団体名 市川市立須和田の丘支援学校 養護教諭
---------------------------	-----------------------------

所属団体活動	<p>① 所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>平成 17 年度より市川市のすべての公立幼稚園、小・中・特別支援学校で「ヘルシースクール」を推進しています。各学校で「体力づくり」「望ましい生活リズムの確立」「食に関する指導の充実」「環境衛生の充実」それぞれの柱について目標を設定し、取り組んでいます。</p> <p>28 年度は、小学校 12 校、中学校 2 校、義務教育学校、特別支援学校が推進校として様々な取り組みを行っています。</p> <p>須和田の丘支援学校でも本年度は、小学部・中学部・高等部それぞれの発達段階に応じた体力づくり、肥満予防、生活リズムチェック、家庭との連携、清掃検定への取り組み、等を重点目標とし、日々の活動に工夫をしながら、取り組みを進めています。</p>
--------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>小中高等学校では保健体育の授業の中で、喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導が行われています。また多くの学校で、特別活動や総合的な学習の時間等に薬物乱用防止教室を実施し、喫煙防止および受動喫煙防止にも触れているところです。</p> <p>教職員に関しては、学校敷地内禁煙や世界禁煙デー（禁煙週間）等の広報啓発活動の他に、薬物乱用防止教育の指導に関する研修の機会が設けられています。</p>
--	---

所属団体カード

作成日：平成 28年 7 月 記入

16

フリガナ：シミズ テルカズ 氏名：清水 輝和	所属団体名 市川市体育協会
---------------------------	------------------

所 属 団 体 活 動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>体育協会の目標は、競技力の向上を第1に掲げ取り組んでいるところですが、リオデジャネイロのオリンピック・パラリンピックがまもなく開会いたします。</p> <p>日本国内のスポーツ事情は、個人種目に於いて非常に若い年齢層の選手が日本代表の選手に選出されている傾向にあります。家族並びに指導者の理解と支援によるものが非常に大きなウェイトを占めている訳であり、喜ばしい限りではありますが、本来のスポーツは規律と規則の遵守が第1であるはずであります。これを守れず、日本国内では禁止されているカジノとか覚醒剤に手を出す不祥事を起こし、大きな社会問題にまで発展してしまいました。</p> <p>一部の限られた者とはいえ、残念でなりません。本紙からは絶対に出す事の無い様、競技力の向上と規律の遵守をお願いし、決められたことを守る習慣を本年度の方針としております。</p>
----------------------------	---

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>最終的に規制の出来ないものであり、愛煙家にとっては、たばこを取り上げられたら、生きる希望もないと言うほど中毒になっている者もいる現状がある限り注意の喚起に留めておく程度です。</p>
--	---

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 7月 記入

17

フリガナ：タカハシ イサオ 氏名：高橋 勲	所属団体名 市川市スポーツ推進員
--------------------------	---------------------

所 属 団 体 活 動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>スポーツ推進員は、各地域に於いてスポーツの定期活動（主に体育館）を行なっています。参加者に対して、喫煙マナーの徹底、節煙、禁煙へのさりげない誘導等に努めています。</p>
----------------------------	---

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>役員会に於いては、推進についての認識は共有しております。委員各人は、上記の活動に於いて行動することとしています。</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28年 6月 記入

18

フリガナ： 氏名：滝沢 晶次	所属団体名 自治会連合協議会
-------------------	-------------------

所属団体活動	<p>①所属団体の今年度の活動内容や計画等で各委員にお知らせしたいものをご記入ください。</p> <p>5月20日（金）に定期総会実施。本年は任期満了につき役員改選。私が会長に就任いたしました。</p> <p>1.事業内容は例年通りですが、只今参議院選挙中ですが、全国的にも市川市は棄権率が高く、自治会連合では選管に協力して棄権防止、啓発活動に重点協力しています。</p> <p>2.市川市と共催、11月17日（木）国立国府台病院院長にお願いして講演会を開催いたします。</p> <p>3.熊本地震被災者に見舞金を自治連から送ります。</p> <p>4.社会福祉協議会事業には例年通り協力。特に地域ケアシステムやサロン活動に全地域自治会が参加し、地区社協運営に携わっています。</p>
--------	--

	<p>②昨年度は、たばこ対策の課題について意見交換を行ないました。各団体に持ち帰った反応等ございましたらご記入ください。</p> <p>まだ、地域会長さんが喫煙者ですと、周知が遅いようで温度差があります。しかし、急速に禁煙者が増加しているのは確かです。</p>
--	--

市川市 保健医療課 健康都市・健康づくり推進担当グループ TEL 047-704-4137(直通) FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp
